

(様式 1)

## 令和6年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)  
富山県空港スポーツ緑地 都市計画課

2 施設所在地  
富山市秋ヶ島

3 施設設置年度  
昭和62 年度

4 設置目的  
航空機の離発着の騒音を緩和するとともに、県民誰もがスポーツや様々なレクリエーションを楽しめることを目的として、昭和62年に開園した緩衝緑地

5 施設概要  
敷地面積：13.2ha  
主な施設  
・陸上競技場：16,746㎡ 400mトラック 8 コース、インフィールド芝生舗装  
・テニスコート：砂入り人工芝コート 6 面  
・インクルーシブひろば：3,100㎡ 遊具 7 基  
・展望広場、芝生広場等

6 指定管理者  
株式会社野上緑化

7 指定期間  
3 年  
令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日

## 8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人） ※この他、参考となる指標があれば追加

| R2     | R3     | R4     | R5     | R6     |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 67,672 | 68,332 | 82,759 | 87,461 | 90,469 |

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

| R2    | R3    | R4    | R5    | R6    |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 3,289 | 3,455 | 4,204 | 4,242 | 4,666 |

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

| R2    | R3    | R4    | R5    | R6    |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| 4,202 | 4,202 | 4,202 | 4,202 | 4,212 |

## 9 評価項目

### (1) 利用者数・収入の増減に対する評価

・利用者数は令和5年度比103.4% (3,008人増)、有料公園施設利用料は令和5年度比110.0% (424千円増)であった。

・テニスコートの大幅な利用増加が、全体の利用者数と有料公園施設利用料の増加に繋がった。テニスコート照明更新による照度向上が広く認知されており、夜間の利用が増加した。また、ポイントカードやネット予約、QRコード決済等の利用率も前年度より上がっている。

・陸上競技場の利用が減少しているが、サッカー等団体利用のキャンセルが多かったのが要因である。今後は早期のキャンセル連絡を指導するとともに、団体予約の受け入れを制限し、個人利用のできる日を確保することで陸上競技の利用増加を図る。

### (2) サービス向上に向けた取組み

・利用者のニーズに合わせて、供用日の追加、供用時間の延長を行った。

・展望広場に回転式遊具を設置し、子どもの遊び場を提供した。

・氷菓や冷凍飲料の販売、ミスト発生機の設置を行い、夏期の利便性向上を図った。

・積雪時にはソリ遊び場を設置し、冬期の利用促進を図った。

・インクルーシブひろばの利用促進を図るため、「みんなが使いやすいインクルーシブひろば会議」を開催した。また、カームダウン室の案内文と新設トイレの名称について会議委員と協議し、作成した。

・令和6年度から富山きときと空港のイベント「空フェス」に参加し、空港周辺地域の賑わいづくりに努めた。

### (3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

・有料公園施設の利用料金徴収にキャッシュレス決済を導入している。

・有料公園施設のウェブ予約を運用し、予約の簡易化、リアルタイムな空き状況の確認による利用促進を図った。

・テニスコートのポイントカードを配布し、リピーターの確保に努めている。平日17時までの利用又はとやま子育て応援団マークの提示で、ポイント2倍とした。

・陸上競技場インフィールドの芝の通年緑化に取組み、サッカー等の利用期間を延長した。

### (4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

#### ① アンケート結果

|             |                                                                                                                                        |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施方法        | ①インクルーシブひろば利用者アンケート（6月、7月）<br>②公園利用者モニター（3月）<br>③イベント参加者アンケート（5月、10月）                                                                  |
| 回答者数        | ①109名、②36名、③59名                                                                                                                        |
| 結果          | ①自動販売機の設置、暑さ対策、蚊の対策を求める意見があった。<br>②公園を利用したのの評価：満足（72%）、やや満足（25%）<br>遊具の増設を求める意見があった。<br>③インクルーシブDAYにおいて、他の子どもとの交流、ボール遊びや的当てを求める意見があった。 |
| 結果を踏まえた改善事項 | インクルーシブひろばに日陰の休憩所、自動販売機を設置した。<br>また蚊の対策として、幼虫駆除剤や成虫の殺虫剤散布の回数を増やし、蚊の発生数を抑えた。<br>またイベントでボール遊びや的当てができるように、ストラックアウトのブースを設けた。               |

②その他利用者の声を反映させる取組み

- ・地域住民、利用団体、協働団体の代表者及び富山県総合体育センター指定管理者による運営評価会議を開催した。
- ・管理センター窓口にアンケートフォームのQRコードを掲示している。

③主な苦情と対応

苦情はなし

(5) 個人情報保護の取組み

- ・個人情報に関するプライバシーポリシーを定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

- ・地域の放課後児童クラブである「新保こどもの会」の児童が制作した鯉のぼりを園内に展示した。
- ・地域の低額有償ボランティア団体「新保花組」に花壇(プランター)の植替え作業をお願いした。
- ・近隣の障害者支援施設である社会福祉法人白皇山保護園「つばさの郷」とC地区花壇のメンテナンスを行った。
- ・障害者就労継続支援事業所の特定非営利活動法人すずかぜ工房、障害者就労移行支援事業所のヴィスト株式会社と協働し、公園維持管理作業を通じた自立支援活動や就労訓練を実施した。また、ヴィスト株式会社が運営する就労継続支援事業所にトイレ清掃を委託し、就労の場を提供した。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に維持管理を行っている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

非常時の緊急連絡網、非常管理マニュアルの作成、夜間パトロール、強風大雨後の臨時パトロールなど、適切に危機管理・安全管理に取り組んでいる。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無 回数(有の場合)

|   |    |
|---|----|
| 有 | 12 |
| 有 | 6  |
| 無 | -  |
| 無 | -  |

【トラブルの具体的内容と対応】

-

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・インクルーシブひろばの利用促進を図るため、福祉事業者などと連携した「インクルーシブDAY」を開催し、関係団体とのネットワークの強化を図るとともに、公園に行きづらさを感じている保護者の心理的負担軽減、多様な子どもたちが利用しやすい環境づくりを進めている。
- ・インクルーシブひろば内に、クールダウン・カームダウン室を備えた「すまいるトイレ」を整備したことにより、さらなる利用者の増加に期待したい。
- ・今後もアンケート調査などを通じて利用者ニーズの的確な把握を継続するとともに、日常的な維持管理や各種イベントでの利用機会増加を図るなど、サービス向上に努めてもらいたい。